

◎第 16 回 豊丘村リニア対策委員会 を 平成 30 年 9 月 26 日（水） 午後 7 時 00 分～ 保健センター2F にて開催しました。

○委員出席者数 30 名 ○長野県 2 名 ○JR 東海 19 名(内 JV 5 名) ○中部電力 7 名(内 JV 2 名) ○豊丘村 7 名
○傍聴者数 14 名

1. 開 会
2. 村長あいさつ
3. 会長あいさつ
4. 事業関係者等あいさつ

○長野県 リニア整備推進事務所 胡桃調整課長 ○JR 東海 名古屋建設部 長野工事事務所 平永所長 ○中部電力 送変電技術センター リニア関連送変電工事所 永井所長

5. 協議・報告事項

(1) 現在の進捗状況について

①JR 東海 道路改良工事の進捗状況等について配布資料とパワーポイントを使って説明

・道路改良工事進捗状況について

村道長沢線

五叉路の改良工事は、リンゴ市田柿の観光シーズンが終了する年明け頃から施工予定

県道長沢田村線

待避所整備等の道路改良工事を実施中

側溝改良・伐採工は完了

村道中央横断線

計画していた道路改良 14 箇所施工完了

林道大島虻川線

一部保安林に係る箇所を除き、8 月末をもって施工完了

道路改良工事今後の工程について説明

村道長沢線五叉路改良は平成 31 年 1 月以降施工予定

県道長沢田村線の工事を引き続き実施、一部を除き 10 月に終了の予定

・施工会社（清水大日本土木 JV）の所長交代あいさつ 松本所長→野村所長

・9 月 6 日契約、伊那山地トンネル（戸中壬生沢工区）の工事について

契約内容

伊那山地トンネル 15.3km の内一番西側の 6.6km と戸中非常口斜坑約 1km、豊丘変電所造成を戸中壬生沢工区として契約

請負業者

飛島建設株式会社・株式会社市川工務店共同企業体

契約工期

2018 年 9 月 6 日契約 契約日の翌日から 2026 年 9 月 30 日が工期

現在、施工方法、工事用車両のルート、安全対策について検討している。坂島工区同様に安全を最優先に進めたい。地元の皆様のご理解ご協力をお願いします。

飛島・市川 JV よりあいさつ 西森・塩満・原

○質疑応答

対策委員会での質問・意見・要望	事業者等の回答（村・県・JR 東海・中部電力）
<p>会 長 只今、工事の進捗状況やこれからの予定について説明がありました。ご意見を頂戴したいと思います。</p>	
<p>① → 伊那山地トンネル戸中壬生沢工区の工事契約についてお話がありました。トンネルの掘削については、何処から始めるという具体的な事はお決まりでしょうか？</p>	<p>⇒JR 東海 今回の戸中壬生沢工区でございますが、掘削箇所について現在計画しておりますのは、戸中斜坑口から約 1km 掘削しまして、東側へ掘り進めます。また、西側への掘削も検討しております。伊那山地トンネルの西側の坑口になりますが、本坑からの掘削を計画しております。斜坑と本坑の 2 箇所から掘削を計画しております。</p>

<p>→ そうすると、残土はどうなりますか？</p> <p>→ 発生土は、本山の方へとありますが、戸中側からと壬生沢側からの両方から掘削を始めると言う事ですが、壬生沢側からの発生土はどうなりますか？</p> <p>→ 了解しました。</p> <p>② → 戸中壬生沢工区の業者が決まったようですが、現場事務所や作業員宿舎の場所は決まっていますか？</p>	<p>⇒JR 東海 発生土につきましては、今計画をしております「本山発生土置き場」「戸中発生土置き場」に予定しております。また、変電所の造成にも発生土を利用する計画であります。現在それで全て発生土が納まるかと言うと、まだもう少し発生土置き場が必要となりますので、残りの発生土については豊丘村とも検討しております。</p> <p>⇒JR 東海 戸中から東側に掘削した物を本山へ持って行く計画をしているところです。変電所につきましては、壬生沢坑口からの発生土を利用したいと考えています。残りの発生土につきましては、運搬路等は今後整理をして工事説明会で皆さんにご説明させていただきたいと思っております。</p> <p>⇒JR 東海 現場事務所等につきましては、まだ場所を決定しておりません。豊丘村とも相談しながら検討して参りたいと思っております。決定しましたら、皆様にご説明して参りたいと思っております。</p>
---	---

②中部電力 現在の進捗状況を配布資料とパワーポイントを使って説明

- ・請負会社決定 大林組・市川工務店共同企業体
 - 工事内容 工事用車両運行道路の改修他工事
変電所の土地造成・搬入路工事
変電機器の基礎工事
変電所の構内道路・排水路他整備工事
 - 工事着手に伴い、変電所の名称を「下伊那変電所」としました。
 - ・関係法令申請状況の説明
 - 9月 7日 土壤汚染対策法、道路自営工事承認申請 長野県へ提出
 - 9月 14日 支障木の伐採届、道路自営工事申請、河川自営工事申請 豊丘村へ提出
 - ・今後のスケジュール説明
 - ・工事用車両の村内道路通行等に関する確認書の締結について
 - 確認書(案)の提示 委員の皆さんよりご意見を頂戴し決定していきたい。
 - 道路改修工事については、各地区のご了解をいただいているため、10月より開始
 - ・送電線の自主環境調査結果概要説明
 - 10月 10日から 1カ月間 豊丘村役場と中部電力飯田営業所で自主環境調査結果の閲覧実施
- 説明 福井副長
- ・送電線の自主環境調査結果概要説明
 - 騒音、振動、電波障害、動物、植物、生態系、景観(送電鉄塔) 7項目調査
 - 調査内容と保全対策について説明

○質疑応答

対策委員会での質問・意見・要望	事業者等の回答（村・県・JR東海・中部電力）
<p>会 長 ただ今の説明について、ご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>③ → ①工事用車両通行等に関する確認書を本日初めて見せていただきました。スケジュールとしては何時までに締結する予定ですか？ ②説明資料の許認可関係に佐原川の自営工事申請がありますが、どういった理由、内容なのかお聞かせいただきたい。</p> <p>→ 確認書の関係は、次の対策委員会より前に締結したいと言う事です。佐原川の改修についてですが、昨年初めて河野区に対して工事車両通行ルートの説明があり、変電所の位置も私は初めて認識したのですが、日向山山系の北斜面で上佐原地籍に変電所を作れば、その雨水は芦部川へ流れてきます。芦部川は河野区を流れます。水について心配し質問したところ、十分な調整池を作って手当するので河川改修は必要ないとの話だったと記憶していますが、その所を再度説明いただきたい。</p>	<p>⇒中部電力 ①道路改修工事着手前、10月中に締結したいと思っておりますので、委員の皆様ご検討をお願いします。</p> <p>②河川自営工事申請については、佐原川に変電所調整池から放流しますが、河川の状況調査をさせていただく中で一部斜面の土砂が崩れている箇所があり、その土砂を撤去して今後崩れてこない様にフトン籠を積む工事を予定しております。</p> <p>⇒中部電力 おっしゃられた通りです。河野区を流れる芦部川は非常に広い河川です。変電所の調整池も比較的大きなものを作ります。佐原川の改修は、上流地区の狭い箇所、堆積土を除去する事で流量を確保するものです。河野区の芦部川については、川幅も大きく変電所から出て来る水の影響は非常に小さくなりますので、十分安全な地域と考えております。</p>

→ 川は下流へ行くとだんだん大きくなります。確かに佐原の変電所の付近は全体から見れば小さいエリアですが、基本的には調整池で心配の無い措置がされるという事で、昨年の説明のとおり信じておいて良いと言う事ですね。調整池の容量などは専門家の方がチェックをしていただけるという事ですね。また、芦部川は以前に郷土沢ダムを当時の田中知事が脱ダム宣言で建設しない事となり、その代替案として河川改修が進んでいますが、進捗のスピードは緩やかで今後改修しなければならない箇所が数多くあります。森林税を利用した事業として、川に沿線山林の立木が倒れて、その事によって災害が発生する事を事前に防ぐという事業で、芦部川についてはその事業で対応いただく事が良い箇所がありますので、早速村へお願いし、県へ9月に申請を挙げていただいたようです。是非、村長にも長野県にも速やかに進めていただけるようお計らいをしていただきたいと思います。

⇒中部電力 その通りでお願いします。

会長 途中ですが、現在中電さんから隣組の回覧文書が出ております。これは、河野区堀越区に関する事ですが、河野区民会館の所の横断歩道移設についての説明がされているものです。他の地区の皆さんはご了承下さい。その件で関係する河野区堀越区あるいは関係するPTAの皆さんご意見がありましたらお願いします。（なし）

④ → 電波障害の予測結果ですが、資料のP1～3の3地点について具体的な場所、この3地点のみでその周辺での調査は実施していないのですか？

⇒中部電力 電波障害の調査につきましては、送電線がテレビの電波を直接さえぎる場所に集落がある場合に影響を与えますので、そのような場所を選んで実施しています。P1～3につきましては飯田中継局がある程度近いという事もあり、良好な受信電圧が得られており、送電線が建ったとしても問題がないかと思われます。P4・5については、受信電圧が若干低く、鉄塔が建つと若干障害が発生する可能性があると考えられます。保全対策として万が一受信障害が発生した場合については、テレビが見られる何らかの措置をとらせていただきたい思いとます。

→ 電波障害の影響を小さくするのではなく、影響がゼロの状態とはならないものでしょうか？

⇒中部電力 電波を直接遮蔽してしまうと電波障害が発生する事となりますので、鉄塔形状をコンパクトにする事により、遮蔽する確率を減らし影響を小さくします。影響がゼロとはならないと思います。

→ あくまで可能性があるので、ゼロとする対策を今から考えておいていただきたい。

⑤ → 鉄塔の形状は、構造上必要なものは必要であって、今の質問の中にあつた、コンパクトと言うのはどういう事なのか？コンパクトにできるのであれば、初めからコンパクトで良いのでは？

⇒中部電力 鉄塔の形状をコンパクトにするという事につきましては、保安上必要な規格を確保しつつ、必要最低限の形や大きさや、地形によって鉄塔の高さが適正となる場所を選定する事を指しております。

→ その箇所においては、鉄塔を建てる場所について決定している訳ではないという事ですか？

⇒中部電力 鉄塔高が小さくできる地形を選んで計画しております。現在地元へ説明させていただいているルートが、今後進めさせていただきたいものでございます。

→ 了解しました。

会長 その他ご質問はございますか？ 無いようでしたら、今日の説明等全般を通してご質問がありましたらお願いします。

⑥ → 村道中央横断線の改良に伴い、全線ガードレール設置をJR東海さんへお願いしております。現在一部の設置となっておりますので、全線の設置をお願いします。また、県道長沢田村線で支障木の伐採を行いました。道路幅員の狭い箇所では伐採によって危険を伴いますので、ここへもガードレールの設置をお願いします。ご検討いただいた結果をお知らせください。

⇒JR東海 ご要望を伺っております。道路改良工事完了の状況を確認いただいたうえで対応させていただきたいと考えております。

→ 了解しました。

(2) その他

①リニア対策委員会へのご意見の取扱いについて

➤豊丘村 平成30年7月19日付で村民の方より村のリニア対策委員会へ7項目のご意見をいただきました。リニア対策委員会の会長、副会長、事務局でご意見に対する委員会としての考え方を案としてまとめております。相談した結果についてご説明しますので、ご意見等ありましたらお出しいただければと思います。（委員協議）

⑦ → 本山生産森林組合について、裁判をかけたおつたという事がありました。裁判の結果はどうなったのでしょうか？

➤豊丘村 裁判は、本山生産森林組合の設立当時を除く理事、役員が無効であるという判決を得るための裁判です。それにつきましては、判決が出まして、無効である理事役員の抹消登記が終了できました。これを受けまして、本山生産森林組合の一時理事として菅沼康臣さんが選任されておりますので、就任登記の手続きを今やっているところです。 → 解りました。

②各委員から

⑧ → JR 東海の関係につきまして、村道長沢線の五叉路の改良が残っております。今回の JR 東海の工事につきまして、工事車両が通る事が発表された中で、当初より危険という事で地元から改良要望が出されておりました。要望を踏まえた中で、清水建設大日本土木 JV から函面等提示していただきまして、前回のリニア対策委員会の後、地元北村地区住民や田村大井の役員の方、区役員に説明会を実施いただきました。来年 1 月～3 月まで完全通行止めという事について地元として了解しております。この内容について区内各自治会長へも周知させていただきました。田村地区のみでなく他の地区の方もこの道路を利用されると思います。周知回覧等の対応をお願いしたいと思います。

⇒JR 東海 通行止めでの工事を進めさせていただくという事で、影響が大きいと考えておりますので、皆様への周知の方法や時期等につきましては、豊丘村さんと協議させていただきまして対応して参りますのでよろしくお願いいたします。

⑨ → 福島区のリニア対策委員会と JR 東海さんとの懇談の報告になります。8 月 29 日に、JR 東海所長さん含め 3 名と村の事務局を含めまして、以前からの問題でありました福島区の水枯れ対策について協議させていただきました。以前から「水枯れ対策をしてからトンネル掘削に入る」という約束を頂いておりますので、再度確認をさせていただきました。「水枯れ対策をしてからトンネル掘削に入る」と返事をいただいておりますので、この対策委員会に報告させていただきます。

新たに工事契約されました、飛島建設さんと市川工務店さんの具体的な水枯れ対策をお聞かせいただき、福島区として納得するまで検討させていただきたいとお約束させていただきましたので、よろしくお願いいたします。

また、9 月 19 日に中部電力さんと福島区の懇談会を行いました。20 名程の参加でしたが、鉄塔に関する、てっぺん公園からの景観について、鉄塔の色や今後の工事内容についての説明等を受けました。先程、説明がありましたが、鉄塔の色について福島区として、てっぺん公園から見る景観は、リン酸処理した物が良いのではという事でしたが、佐原地区や福島区においても、家の前に大きな鉄塔が建つ所があります。応用性をもった色にさせていただくとお返事いただいておりますので、場所場所で鉄塔の色も変えていくと説明いただいておりますので、佐原地区さんも含めご承知おきいただきたいと思います。福島区リニア対策委員会の報告でした。

会 長 他にございますか? …… 無いようでしたら、これにて協議事項を終わります。事務局からお願いします。

③豊丘村からの連絡

➤豊丘村（福澤総務課長）

次回の会議につきましては、11 月の下旬から 12 月の上旬、状況によっては年が明けて 1 月中下旬くらいに開催したいと考えております。これから秋口に向かって、リンゴや柿の作業で大変忙しい時期に重なってきますので、関係事業者の皆さんと相談させていただいて、協議報告事項のボリューム等々も考慮して日程を決めさせていただきます。決まりましたら改めてご通知させていただきますのでよろしくお願いいたします。

会 長 次回の日程については改めて通知があるという事ですので、承知をお願いいたします。それでは、今日の予定の協議はすべて終わりましたので、これで今日の会議を終了いたします。大変ご苦勞様でした。

6. 閉 会 ○終了時間 午後 8 時 30 分